（別紙4（2））

事業所名 グループホーム琴葉向陽

作成日： 令和　 5年 4月　 12 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		コロナ禍による行動の制限により外出や外部のボランティアの請けいRができていない	レクレーションをたくさん行い、施設生活をたのしくすごしていただく	ボランティアの誘致。キッチンカーを1か月に1度施設に呼んで利用者様に自身で買い物を楽しんでいただく	1ヶ月
2		スタッフによる毎月のモニタリングを介護計画に反映することができていない	計画の中に利用者、家族の要望、スタッフのモニタリングを取り入れながら利用者個々の要望や生活の改善ができるサービスを目指す	家族あての手紙を記入するスタッフによって、毎月のモニタリングを行う	1ヶ月
3		共有空間の整理、整頓	備蓄品置き場や玄関周り、階段等の整理整頓を行う	階段下スペースの整理や理念室の整理整頓に心がける 使用済み段ボールの置き場所や階段踊り場の整理をする	1ヶ月
4		災害非常時の対応がスタッフに衆知できていない	避難経路や避難所の場所をスタッフにも周知し災害時にあわてないように避難訓練や備蓄品の場所の確認をしていく 備蓄リストの作成、衆知	役所へ避難場所を確認し、ハザードマップを念頭にした避難経路作成と、避難訓練の実施をする（1階の方を2階へ移動する訓練の垂直訓練を実施する） 地域の防災訓練への参加 備蓄品の消費期限を確認し賞味期限の近づいたものを使って非常事態券をする	3ヶ月
5		看取りをおこなわいと契約時に話しているため、スタッフの看取りに対する理解が乏しい	看取りを知識として理解し利用者に寄り添う介護をめざしていく	本社の研修担当に看取りの研修を依頼 5月に実施予定 看取りに対するスタッフの考えや今度についてをフロア会議で話し合う	1ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。